

スコアシート 実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.9
Q1 室内環境			0.40			2.7
1 音環境		3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1	室内騒音レベル	3.0	1.00	3.0	-	
2	設備騒音対策	-	-	-	-	
1.2 遮音		4.2	0.40	-	-	
1	開口部遮音性能	5.0	0.60	3.0	-	
2	界壁遮音性能	3.0	0.40	3.0	-	
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)	3.0	-	3.0	-	
4	界床遮音性能(重量衝撃源)	3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		3.0	0.35	-	-	3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1	室温	3.0	0.40	3.0	-	
2	負荷変動・追従制御性	-	-	-	-	
3	外皮性能	3.0	0.24	3.0	-	
4	ゾーン別制御性	3.0	0.37	-	-	
5	温度・湿度制御	-	-	-	-	
6	個別制御	-	-	-	-	
7	時間外空調に対する配慮	-	-	-	-	
8	監視システム	-	-	-	-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		1.4	0.25	-	-	1.4
3.1 昼光利用		2.0	0.46	-	-	
1	昼光率	1.0	0.47	3.0	-	
2	方位別開口	-	-	3.0	-	
3	昼光利用設備	3.0	0.53	3.0	-	
3.2 グレア対策		1.0	0.23	-	-	
1	照明器具のグレア	-	-	-	-	
2	昼光制御	1.0	1.00	3.0	-	
3	映り込み対策	-	-	-	-	
3.3 照度		1.0	0.12	3.0	-	
3.4 照明制御		1.0	0.19	3.0	-	
4 空気質環境		3.1	0.25	-	-	3.1
4.1 発生源対策		3.0	0.50	-	-	
1	化学汚染物質	3.0	1.00	3.0	-	
2	アスベスト対策	-	-	-	-	
3	ダニ・カビ等	-	-	-	-	
4	レジオネラ対策	-	-	-	-	
4.2 換気		2.2	0.30	-	-	
1	換気量	3.0	0.37	3.0	-	
2	自然換気性能	3.0	0.27	3.0	-	
3	取り入れ外気への配慮	1.0	0.37	3.0	-	
4	給気計画	-	-	-	-	
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-	
1	CO ₂ の監視	-	-	-	-	
2	喫煙の制御	5.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		2.6	0.40	-	-	2.6
1.1 機能性・使いやすさ		2.4	0.40	-	-	
1	広さ・収納性	3.0	0.26	3.0	-	
2	高度情報通信設備対応	1.0	0.26	3.0	-	
3	バリアフリー計画	3.0	0.48	-	-	
1.2 心理性・快適性		2.4	0.30	-	-	
1	広さ感・景観	3.0	0.37	3.0	-	
2	リフレッシュスペース	1.0	0.26	-	-	
3	内装計画	3.0	0.37	-	-	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1	維持管理に配慮した設計	3.0	0.50	-	-	
2	維持管理用機能の確保	3.0	0.50	-	-	
3	衛生管理業務	-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.3	0.31	-	-	3.3
2.1 耐震・免震		3.0	0.48	-	-	
1	耐震性	3.0	0.80	-	-	
2	免震・制振性能	3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.7	0.33	-	-	
1	躯体材料の耐用年数	3.0	0.23	-	-	
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	5.0	0.23	-	-	
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	5.0	0.09	-	-	
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.08	-	-	
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	4.0	0.15	-	-	
6	主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.23	-	-	

2.4 信頼性			3.3	0.19	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3	電気設備	発電機の設置、地下空間への電源設備設置無、排水ポンプ有	3.8	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備	通信手段(メタル、光)、地下空間への精密機器設置無、排水ポンプ有	4.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性			3.4	0.29	-	-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.31	-	-	
1	階高のゆとり	店舗階の階高:4.4m、事務所基準階の階高:4.0m	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	4F壁長さ比率:0.18	4.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.38	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.2
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.0
1 建物の熱負荷抑制			1.4	0.30	-	-	1.4
2 自然エネルギー利用			4.0	0.20	-	-	4.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光発電の採用。	5.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化			4.0	0.30	-	-	4.0
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		BEIm=0.67	4.0				
集合住宅の評価		ERR換算値=38%					
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.0	0.15	-	-	3.0
1.1 節水			3.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.63	-	-	3.1
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+LGS+仕上材の構成により分別が容易。	4.0	0.24	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22	-	-	3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0かつGWPが低い発泡剤を用いた断熱材料を使用。	5.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率=78%	3.8	0.33	-	-	3.8
2 地域環境への配慮			3.4	0.33	-	-	3.4
2.1 大気汚染防止		燃焼機器を使用していない。	5.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害・砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告照明無し。	4.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	